

- 問1 平安時代に紫式部によって執筆され、唐などの中国文化をもとに日本の生活や感情に合わせて発展した文化を代表する長編小説として正しいものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)

1. 徒然草

2. 平家物語

3. 源氏物語

4. 枕草子
- 問2 平安時代、11世紀頃の日本の歴史について述べた資料において、当時の文化の広まりとともに、漢字を簡略化したり、その一部を取ったりして作られた日本独自の文字を用いて『源氏物語』が執筆されたことが示されています。この時、新しく生み出された文字を何といいますか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 象形文字

2. 万葉仮名

3. 仮名文字

4. ハングル
- 問3 藤原氏が行った「摂関政治」の仕組みについて説明したものとして、最も適切な記述はどれですか。 (2025年 高知県公立入試 類似)

1. 天皇が幼少のときには摂政として、成人した後には関白として、政治の実権を握った。

2. 天皇が位を退いて上皇となった後、院政を行って天皇の成人に関わらず政治を主導した。

3. 太政大臣として太政官の最高責任者になり、天皇の許可なく法律を制定した。

4. 武家社会の代表として、朝廷から征夷大將軍に任じられ、政治の全権を委ねられた。
- 問4 平清盛が率いる平氏は、急速な勢力拡大に対して反発した源氏との間で、全国規模の争乱を繰り上げました。平氏が最終的に滅亡した、現在の山口県に位置する戦いの場所として適切なものを答えなさい。 (2017年 千葉県公立入試 類似)

1. 壇ノ浦

2. 屋島

3. 富士川

4. 一の谷
- 問5 平安時代初期に最澄や空海が伝えた新しい仏教は、奈良時代の仏教が政治に深く関わりすぎたことへの反省から、ある共通した特徴を持っていました。その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)

1. 文字の読めない庶民のために、念仏を唱えるだけで救われると説くことを重視した。

2. 人里離れた山の中に寺院を建て、厳しい修行を行うことを重視した。

3. 海外との貿易を盛んに行い、寺院の資金を蓄えることを重視した。

4. 都の中心部に巨大な寺院を築き、天皇の政治を直接補佐することを重視した。
- 問6 藤原道長が、当時の政治体制において強大な権力を維持し続けることができた理由として、適切な仕組みはどれですか。 (2019年 福岡県公立入試 類似)

1. 唐の律令を模範とした新しい法律を制定し、能力に関わらずすべての人を役人として登用したため。

2. 京都の東山に山荘を建てて芸術や文化を保護し、武士や僧侶たちの支持を広く集めたため。

3. 自分の娘を天皇と結婚させ、その間に生まれた皇子を次の天皇に立てて、自らが外祖父として後見したため。

4. 海外との貿易を独占して経済力を高め、その財力を用いて各地に強力な軍隊を派遣したため。
- 問7 平安時代中期に貴族の間で発達した「国風文化」における生活様式の変化について、建築と衣服の観点から説明したものとして正しいものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

1. 建築では大陸の様式をそのまま取り入れた壮大な石造建築が、衣服では活動的な胡服が主流となった。

2. 建築では禅宗の影響を受けた書院造が、衣服では武士の礼装である直垂や素襦が一般的となった。

3. 建築では日本特有の寝殿造が、衣服では男性の正装である束帯や女性の十二単などが用いられるようになった。

4. 建築では仏教儀式を独占するための寺院建築のみが発達し、衣服では庶民と同じ麻布の着物が推奨された。
- 問8 平安時代の皇族と藤原氏のつながりを示す系図において、藤原道長が自分の娘である彰子などを次々と天皇の後（きさき）にし、その子供が天皇に即位する流れが繰り返されていることがわかります。藤原氏がこのようにして権力を独占した手法と目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2017年 埼玉県公立入試 類似)

1. 遣唐使を通じて得た海外の知識を独占し、天皇を政治から遠ざけて知識層による共和制を行うため

2. 天皇の位を廃止して、藤原氏自らが新しい王朝を開くための正当性を得るため

3. 天皇の母方の祖父（外戚）という立場を確立し、天皇を後見することで政治の実権を握るため

4. 武士団を組織して軍事的な圧力をかけ、太政官などの伝統的な行政組織を廃止するため
- 問9 桓武天皇は、朝廷の支配力を高めるために東北地方へ大規模な軍を派遣しました。このとき、軍の総大将として任命され、蝦夷（えみし）の抵抗を抑えて現在の岩手県に胆沢城を築くなどの成果を上げた人物と、その官職名の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)

1. 坂上田村麻呂 — 征夷大將軍

2. 中大兄皇子 — 太政大臣

3. 小野妹子 — 遣隋使

4. 足利尊氏 — 征夷大將軍
- 問10 西暦804年、空海が遣唐使とともに唐へ渡った頃、日本国内で行われていた政策や出来事として正しいものはどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)

1. 承久の乱ののち、朝廷を監視するために京都に六波羅探題が設置された

2. 坂上田村麻呂が征夷大將軍として東北地方に派遣され、支配地域を広げた

3. 聖徳太子が冠位十二階を定め、家柄にとらわれない人材登用を行った

4. 大名を厳しく統制するために武家諸法度が制定され、違反者は処分された
- 問11 12世紀後半に起こった保元の乱や平治の乱は、その後の日本の政治のあり方を大きく変えるきっかけとなりました。これらの動乱が武家政治の成立へとつながっていった背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 秋田県公立入試 類似)

1. 平将門が東国で新皇と称して独立を宣言したことにより、朝廷が地方の支配権をすべて武士に譲渡したため。

2. 地方の武士が全国的な組織を形成して朝廷を直接攻撃し、貴族に代わって新しい法律を定めたため。

3. 外国からの侵略に備えるため、朝廷が軍事の専門家である武士に政治の全権を委ねる制度を整えたため。

4. 朝廷内や貴族間の権力争いを武力で解決するために武士の力が不可欠となり、武士の政治的影響力が強まったため。
- 問12 平安時代初期、最澄が唐（中国）から日本に伝え、その後の日本仏教に大きな影響を与えた宗派と、その拠点となった寺院の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)

1. 時宗 — 清浄光寺

2. 真言宗 — 金剛峯寺

3. 浄土宗 — 知恩院

4. 天台宗 — 延暦寺